



校長だより 第35号

# すてきな島



H27.11.9 日間賀中学校長 井本 仁

「あいさつは先に」  
「返事は大きく」  
「気づき、考え、行動する」

## 11月2日(月)任命及び感謝状贈呈

平成27年度後期の級長の任命と生徒会役員の任命を行いました。その後、前期の生徒会役員の生徒への感謝状の贈呈を行いました。

前期の生徒会役員の皆さんお疲れ様でした。後期の級長および生徒会役員の皆さんのこれからの活躍を期待しています。



## 2年高校訪問

11月5日(木)、本校2年生が、知多管内の高校訪問を行いました。高校について調べたり、見学したりすることを通して、進路についての意識を高めることを目的としています。実際に高校を見学すると、いろいろと新たに感じることはあるはず。この体験を、ぜひ今後の進路の参考にしてもらいたいと思います。



## 1年薬物乱用防止教室

11月5日(木)、1年生を対象として、薬物乱用防止教室を実施しました。半田警察署の方を講師に招いて、覚醒剤等の薬物の恐ろしさや、なぜいけないのかなどについて学びました。島を出たときに、いろいろな誘惑などに負けないような心が必要だということを感じたのではないのでしょうか。



## 11月2日(月) 朝会

### 生徒発表 (11月のテーマ：私が勧める本について)

坂口 航梧さん (3年)

「ホームレス中学生」

- 芸人の田村裕さんが昔貧しかった頃に本当にあった話がかかれていた本です。
- 13歳の時ホームレス生活が始まり、その後高校の担任の先生に支えられ、無事高校を卒業し、相方の川島さんと出会います。
- この本で、住むところがあるありがたさや、毎日食べられるご飯のありがたさがよくわかります。
- 面白くて良い本なので、興味のある人はぜひ読んでみてください。

鈴木 颯太さん (2年)

「学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶応大学に現役合格した話」

- 学年ビリの小林さやかさんの実話で、今年の春に映画としても大ヒットした本です。
- 小林さんは、ほぼ100%無理ということをし、わずかな可能性を信じ実現させました。この本で、僕は、可能性は誰だってあるということ学びました。
- 大きな夢を持っている人にはとてもお勧めできる本です。興味があればぜひ読んでみてください。

### 校長の話

この日の朝会では、こんな話をしました！

先ほど、後期の級長、生徒会役員の任命、及び前期生徒会役員への感謝状の贈呈を行いました。

前期生徒会役員の皆さん、本当にお疲れ様でした。大変よくがんばってくれたと思います。今、前生徒会長の石橋秀斗くんから退任のあいさつがありました。とてもよいあいさつでした。特に私がいいなあと感じたのは、「たくさんのことを学ばせていただきました」という言葉です。どんなことでもそうですが、ただ単にがんばったというだけでなく、そこから自分いろいろ学ぶ、次に生かそうとすることはとても大切なことです。また、「学ばせていただきました」という表現がとてもいいなあと思いました。

後期の生徒会の役員皆さんの皆さんは、これまでのすばらしい伝統をぜひ引き継いでいってください。先ほどの、皆さんの返事からも「やる気」がとても伝わってきますので大丈夫でしょう。

ここで、一つお願いですが、ぜひ新しいことに挑戦してほしいと思います。同じようなことをするにせよ、少しの工夫で、少し新しくするだけでもいいのです。その積み重ねで、大きく変化させることも可能で、また、成長できるのだと思っています。期待しています。

話は変わって、先週の学校祭、お疲れ様でした。皆、本当によくがんばることができました。各担任の先生も皆さんの取り組みについて喜んでいました。3年生は、最後の学校祭ということでしたが、一生懸命にやり、楽しむことができたと思います。3年生は、本当に成長しましたね。昨年の4月とは全然違います。これまで、どんなことでも一つ一つがんばることができたからだと思います。1・2年生もこれから、やるべきことをやり、がんばっていけば、必ず大きく成長できるはずですよ。楽しみにしています。

11月に入りました。寒くなってきましたので、健康には十分注意しながら生活してほしいと思います。